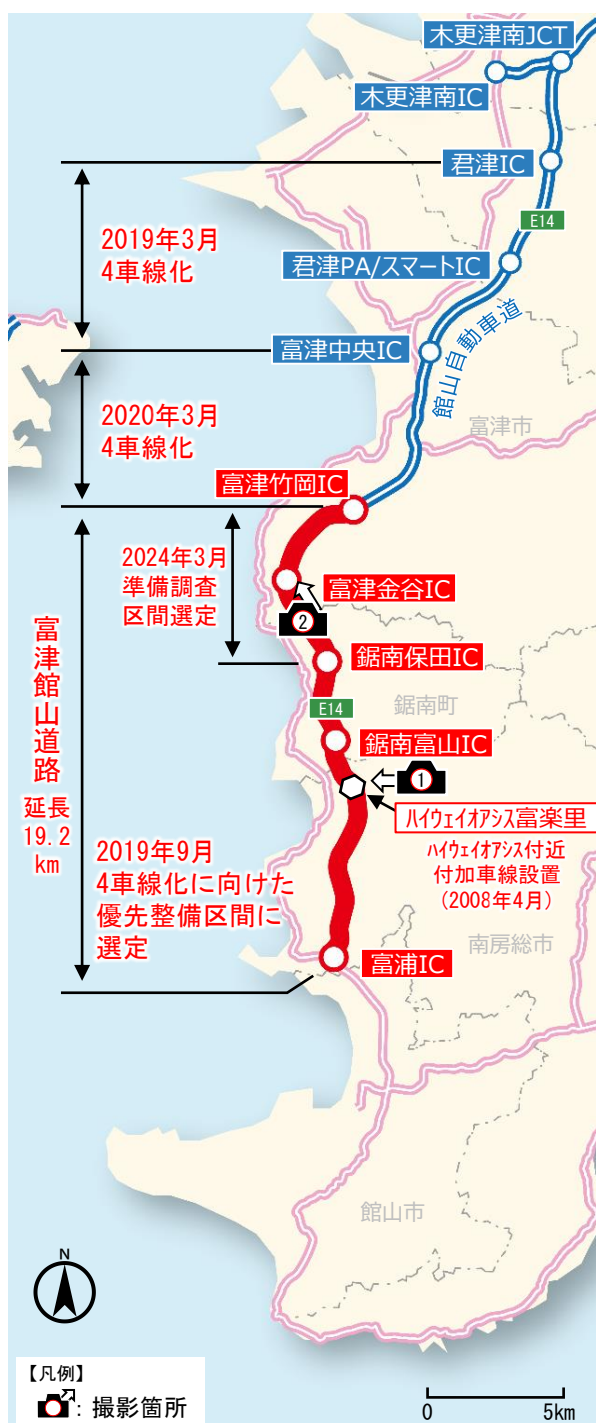


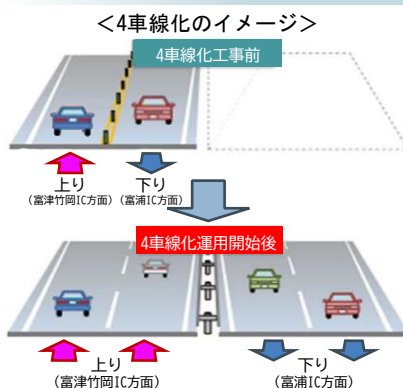
■ 更に安全・安心・快適・便利に

- 富津館山道路は現在暫定2車線区間であり、2019年には4車線化の優先整備区間に選定
- 4車線化により、「対面通行による重大事故の減少」「低速車両による速度低減の改善」「通行止め回数の減少」が想定される

道路の整備状況



4車線化の整備効果

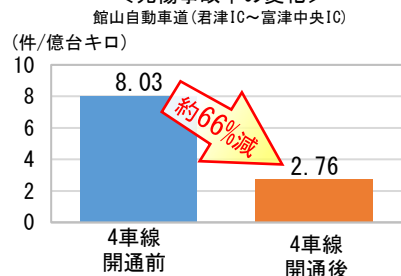


対面通行による重大事故の減少

中央分離帯に防護柵が設置されることで、反対車線に飛び出す重大事故が減少します。



<死傷事故率の変化>



【資料】NEXCO東日本交通統計
[開通前]2014~2018年 [開通後]2020~2022年

低速車両による速度低減の改善

4車線化されることで、低速車と高速車の走行空間が分離され、スムーズな通行ができます。



暫定2車線区間における渋滞(富津金谷IC付近)

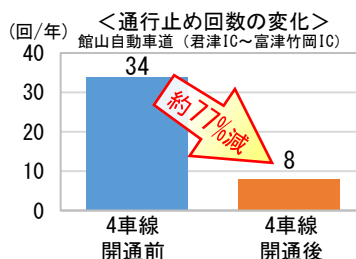
<所要時間の変化>



【資料】ETC2.0プローブデータ
2018年・2022年10月に同区間を通過した車両の所要時間を基に算定

通行止め回数の減少

工事や交通事故等による通行止め回数が減少し、利便性が向上します。



- スムーズな走行のためにも早期に4車線化が実現すると良い。
- 安全面、渋滞解消にも4車線化は必要と思う。
- 災害に備えて4車線が必要。 など



ドライバーの声
休憩施設・WEBアンケート結果
(2023年10月~11月)

【資料】NEXCO東日本通行止めデータ
[開通前]2018年 [開通後]2023年